取扱説明書

つなぎかたガイド

接続・設定するときにお読みください

NEC

AM1-002727-001
2015年7月

お問い合わせ先：現在ご契約中のインターネットサービスプロバイダのサポート窓口にお問い合わせください。

Aterm WG1810HP　PA-WG1810HP

本書は、読んだあとも大切に保管してください。
★本書では、無線LAN端末を「子機」と表記します。

必ず「メンテナンスバージョンアップ機能に関する許諾について」をご確認いただいてから、本商品をご利用ください。
（本書 右側に記載の「メンテナンスバージョンアップ機能に関する許諾について」を参照してください。）
メンテナンスバージョンアップ機能は、本商品のソフトウェアに重要な更新があった場合に、インターネットを介して自動でバージョンアップする機能です。本機能が有効の場合、本機能が動作するために必要な情報を NECプラットフォームズ株式会社が運用するサーバーへ通知します。本機能に関して許諾いただけない場合は、機能を停止することができます。

■ Aterm は、日本電気株式会社の登録商標です。 ■らくらく無線スタート、らくらく QR スタート、らくらく「かざして」スタートは、NECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。 ■ Windows、Windows Vista®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 ■ Windows Vista はオペレーティングシステムです。 ■ Mac、Mac OS、OS X、iPad、iPhone、iPod、iPod touch は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。 ■ iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。 ■ Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。 ■ Android は、Google Inc. の商標または登録商標です。 ■「PlayStation」、「プレイステーション」、「PS3」および「PSP」は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。「PS4」は同社の商標です。また、「プレイステーション 3」、「プレイステーション 4」、「PSPsp」「プレイステーション・ポータブル」および「PlayStation®Vita」は同社の商品です。©Sony Computer Entertainment Inc. ■ Wii、Wii U、ニンテンドー DS、ニンテンドー 3DS は、任天堂の登録商標または商標です。 ■「QR コード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。 ■「おサイフケータイ」は株式会社 NTT ドコモの登録商標です。 ■ Mi マークは米国およびその他の国における NFC Forum,Inc. の商標または登録商標です。 ■その他、各会社名、各製品名およびサービス名などは各社の商標または登録商標です。
© NEC Platforms, Ltd. 2015　NECプラットフォームズ株式会社の許可なく複製・改版、および複製物を配布することはできません。

箱の中身をチェックしよう

不足しているものがありましたら、お問い合わせ先にご連絡ください。

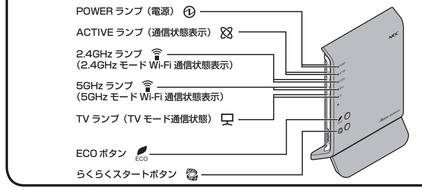
- □ WG1810HP（無線LANアクセスポイント）
- □ スタンド
- □ ACアダプタ（品番：AL1-003209-###/AL1-003057-###/AL1-004258-###/AL1-004259-###のいずれか1個）
- □ ETHERNET（イーサネット）ケーブル（色違：約50cm・カテゴリ5eストレート）
- □ Wi-Fi設定シート（シール）　らくらく QR スタート用 QR コード、らくらく「かざして」スタート用 NFC タグなどが記載されています。大切に保管してください。
- □ つなぎかたガイド（本書）

※保護シートが貼ってある場合は、はがしてご利用ください。

⚠注 意　ACアダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付のACアダプタは、他の製品に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。

本商品 前面・側面のランプとボタン

詳細は「ユーザーズマニュアル」を参照してください。



- 本書 裏面に記載の「安全にお使いいただくために必ずお読みください」と注意事項を、はじめにお読みください。
- 「製品サポートページ」は、http://www.aterm.jp/v6mig/ です。（2015年7月現在）
- ユーザーズマニュアル（HTML ファイル）は、「製品サポートページ」⇒「機種」選択⇒「ユーザーズマニュアル」からご覧ください。

本商品のさまざまな機能を利用してできることをわかりやすい操作・設定手順で説明しています。

STEP 1 接続して電源を入れよう

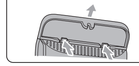
1 本商品にスタンドを取り付ける

■縦置きの場合
本体底面に差し込みます。

■横置き／壁掛けの場合
本体上部に差し込みます。

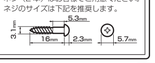
① スタンドの左右のツメを、本体（底面または上部）の左右の穴に差す
② スタンドを傾け、中央のツメを、本体（底面または上部）の中央の穴にカチッとなるまで差し込む

スタンドを外す場合は
図のように、スタント裏面のロック解除ボタン（2箇所）を押しながら、取り外してください。



<壁掛けする場合の取り付け方>
1. 本体上部にスタンドを取り付ける
2. 手順 1 で取り付けたスタンドのネジ穴が来る位置へ、ネジを取り付ける
3. 本体に取り付けたスタンドのネジ穴をネジに引っ掛ける
4. 本体下部にあるネジ穴から、ネジを取り付ける
※ 取り外すときは、本体下部のネジを外して、上方へスライドさせてから、取り外してください。

ネジ（2 本）はお客様でご用意ください。
ネジのサイズは下記を推奨します。

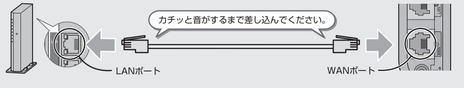


2 パソコンの電源を切る

ホームゲートウェイなどと接続しているETHERNETケーブルも外します。

3 ホームゲートウェイなどの電源を切る

4 本商品の WAN ポートとホームゲートウェイなどの LAN ポートを接続する



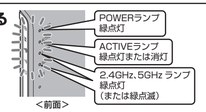
5 ホームゲートウェイなどの電源を入れる

6 本商品の電源を入れ、約 80 秒待つ

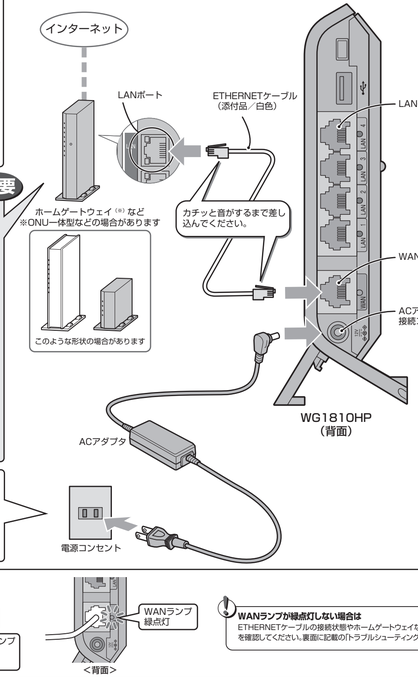
図のように AC アダプタを接続すると、本商品の電源が入ります。いったん前面すべてのランプが緑点灯します。正常動作するまで約 80 秒お待ちください。

⚠注 意　ACアダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付のACアダプタは、他の製品に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。

7 本商品の POWER、WAN ランプが緑点灯する



WANランプが緑点灯しない場合は
ETHERNETケーブルの接続状態やホームゲートウェイなどの電源を確認してください。裏面に記載の「トラブルシューティング」参照



STEP 2へ

STEP 2 Wi-Fi接続しよう

手順にしたがって本商品に Wi-Fi 接続してください。（子機は、10 台以下でのご使用をお勧めします。）

有線で接続する場合は、本商品と端末（パソコンなど）の電源を切った状態で、本商品の LAN ポートと端末（パソコンなど）の LAN ポートをケーブル接続してください。
接続後、両方の電源を入れて、**STEP3** にお進みください。

iPhone/iPad/iPod touch（iOS 端末）の場合

手動（「ネットワーク名（SSID）」「暗号化キー」入力）で設定する

※ 画面は、iOS 8.3 の例です。

1 iPhone/iPad/iPod touch を起動、ホーム画面から［設定］をタップする

2 ［Wi-Fi］をタップする

3 ［Wi-Fi］を「ON」にする

4 ネットワークの一覧の中から、本商品のネットワーク名（SSID）をタップする

本商品の工場出荷時のネットワーク名(SSID)は、本商品側面のラベルに記載されています。

5 「パスワード」に本商品の暗号化キーを入力して、［接続］または［Join］をタップする

本商品の工場出荷時の暗号化キーは、本商品側面のラベルに記載されています。

6 ステータスバーに下記のアイコンが表示されることを確認する

以上で Wi-Fi 接続の設定は終了です。

スマートフォン / タブレット（Android 端末）の場合

WPS で設定する

※ 画面は、Android 5.0 の例です。

1 Android 端末の電源を ON にして、ホーム画面から［設定］をタップする

2 設定一覧から、［Wi-Fi］をタップする

3 ［Wi-Fi］が「ON」になっていることを確認して、［メニュー］－［詳細設定］をタップする

4 Wi-Fi 詳細設定画面から、［WPS プッシュボタン］をタップする

5 ボタン押下の案内画面が表示されたら、本商品のらくらくスタートボタン（WPS プッシュボタン）を長押しし、POWER ランプが緑点滅したら放す

※ 本商品の POWER ランプが約 10 秒間点灯または赤点滅した場合は設定に失敗しています。手動（「ネットワーク名（SSID）」「暗号化キー」入力）で設定してください。

6 「Wi-Fi ネットワーク「aterm-xxxxxx-a」に接続しました」画面が表示されたら［OK］をタップする

7 Wi-Fi 機器一覧で、「接続済み」と表示されることを確認する

以上で Wi-Fi 接続の設定は終了です。

無線 LAN 内蔵パソコンの場合

（Mac OS X または OS X の場合は「その他の子機の場合」を参照してください）

※自作のパソコンはサポート外となります。

1 パソコンの無線（ワイヤレス）機能を有効にする
※ 設定方法は、パソコンの取扱説明書などを参照してください。

2 Windows 8.1/8 の場合は、［スタート］画面で「デスクトップ」を選択する

3 通知領域（タスクトレイ）に表示されているネットワークアイコンから、ネットワークの一覧画面を表示する

4 ネットワークの一覧の中から、本商品のネットワーク名（SSID）をクリックし、［接続］をクリックする

本商品の工場出荷時のネットワーク名(SSID)は、本商品側面のラベルに記載されています。
オーナー SSID を選択してください。

※ 画面は、Windows 10 の場合の例

5 WPS で設定する場合は下記【手順 A】、手動で設定する場合は下記【手順 B】で設定する

●Windows 8.1 で、「このネットワーク上の PC、デバイス、コンテンツを探し、プリンターや TV などのデバイスに自動的に接続しますか？」という画面が表示されたら、［はい］をクリックしてください。
●Windows 8 で、PC の共有についての選択画面が表示された場合は、「はい、共有をオンにしてデバイスに接続します」をクリックしてください。

【手順 A】WPS で設定する場合

※ 無線LAN内蔵パソコン側もWPSに対応している必要があります。

ボタン押下の案内画面が表示されたら、本商品のらくらくスタートボタン（WPS プッシュボタン）を長押しし、POWER ランプが緑点滅したら放す

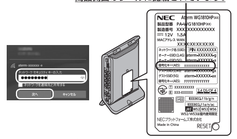
以降、Windows Vista の場合は［次へ］をクリックし、画面にしたがってください。しばらくして接続が完了すると、POWER ランプが約 10 秒間橙点灯します。

※ 本商品の POWER ランプが約 10 秒間赤点灯または赤点滅した場合は設定に失敗しています。【手順 B】で設定してください。

【手順 B】手動で設定する場合

本商品の暗号化キー（セキュリティキー、パスフレーズ、ネットワークキー、パスワード）を入力して［次へ］をクリックする

本商品の工場出荷時の暗号化キーは、本商品側面のラベルに記載されています。

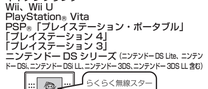


以上で Wi-Fi 接続の設定は終了です。

らくらく無線スタートに対応したゲーム機／プリンタなどの場合

らくらく無線スタートに対応したゲーム機／プリンタなどの場合は、ボタン操作（画面タッチ）のみで Wi-Fi 接続することができます。ゲーム機などの接続設定内にある マークから設定を行います。
詳しくは、ゲーム機／プリンタなどの取扱説明書などを参照してください。

<らくらく無線スタートに対応したゲーム機／プリンタなどの例>（2015 年 7 月現在）
- キヤノンプリンタ
- Wii、Wii U
- PlayStation® Vita
- PSP®「プレイステーション・ポータブル」
- 「プレイステーション 4」
- 「プレイステーション 3」
- ニンテンドー DS シリーズ（ニンテンドー DS Lite、ニンテンドー DS i、ニンテンドー DS i LL、ニンテンドー 3DS、ニンテンドー 3DS LL 含む）



※図は一例です。
※ らくらく無線スタート対応機種の最新情報については、ホームページからご確認ください。

その他の子機の場合

Wi-Fi の接続方法は、子機の取扱説明書などを参照してください。その際は、下記を参照して、本商品のネットワーク名（SSID）を選択し、暗号化キーを入力してください。
子機の仕様を確認して、対応している周波数帯の無線設定をしてください。5GHz 帯に対応している場合は、5GHz 帯の利用を推奨いたします。

本商品の工場出荷時のネットワーク名(SSID)と暗号化キーは、側面ラベルに記載されています。

1 ネットワーク名（SSID）ご利用の子機から、本商品のネットワーク名（SSID）を選択します。
- オーナー SSID
  通常はこちらを選択してください。（初期値は AES）
- ゲスト SSID
  訪問者（ゲスト）の使用を一時的に許可する場合の SSID です。（初期値は AES）ただし、使用するには設定が必要となります。
  → 工場出荷時は Wi-Fi 機能が無効に設定されています。接続するためには、クイック設定 Web の［Wi-Fi（無線 LAN）設定］－［Wi-Fi 詳細設定（2.4GHz）］/［Wi-Fi 詳細設定（5GHz）］の「対象ネットワークを選択」でゲスト SSID を選択し、Wi-Fi 機能を有効に設定する必要があります。

この他に IEEE802.11b のみに対応している子機（ニンテンドー DS など）から接続できる［WEP 専用 SSID］があります。（ゲスト SSID の末尾 2 桁を「gw」にしたものです。暗号化キーは、クイック設定 Web の［Wi-Fi（無線 LAN）設定］－［Wi-Fi 詳細設定（2.4GHz）］で確認できます。）通常は、IEEE802.11b のみに対応している子機かららくらく無線スタートで接続します。

2 暗号化キー（セキュリティキー、パスフレーズ、ネットワークキー、パスワード）
選択したネットワーク名（SSID）で使用している暗号化キーを入力します。工場出荷時の値は、半角英数字（0～9, a～f）を使用した 13 桁です。
※ 暗号化キーで使用されているアルファベットは、工場出荷状態ではすべて小文字（abcdef）です。「B」（ビー）、「G」（ジー）、「I」（アイ）、「L」（エル）、「O」（オー）は使用していません。
※ 本商品の WEP の暗号化（セキュリティ）については、下記を参考にしてください。
- WEP は Open System 認証を使用しています。
- キーは自動的に提供されません。また、初期値のキーインデックスは「1」です。
- IEEE802.1X は使用していません。
- 桁数が 26 桁の場合は、英数字を 16 進数に読み替えてください。

読み替え方法：

英数字	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
16進数	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39

英数字	a	b	c	d	e	f
16進数	61	62	63	64	65	66

＜読み替え例＞
0123456789abc →
30313233343536373839616263

STEP 3 インターネットに接続しよう

●パソコンのファイアウォール、ウイルスチェックのソフトをいったん停止していた場合は、有効に戻してください。

1 WWWブラウザ（Internet Explorerなど）を起動する

2 インターネットのホームページを開く
（例）http://www.aterm.jp/v6mig/

インターネットに接続できないときは
▶ ホームゲートウェイの設定が完了しているか確認してください
それでも解決しない場合は、裏面に記載の「トラブルシューティング」を参照してください。

これで本商品を使用してインターネットに接続するまでの設定は完了です。さらに詳細な機能をご使用になりたい場合は、「ユーザーズマニュアル」を参照してください。
ユーザーズマニュアルは、「製品サポートページ」→「機種」選択→「ユーザーズマニュアル」からご覧ください。

さらに細かな設定をする場合は、「クイック設定 Web」を起動して設定してください。

クイック設定 Web を利用するための準備

親機と接続できているかどうかは、IP アドレスが正しく取得できているかどうかで確認することができます。

＜ IP アドレスの確認方法＞
■ Windows 10/8.1/8/7 および Windows Vista の場合
① 「Windows」キーを押しながら「X」キーを押し、表示された一覧から［コマンドプロンプト（管理者）］をクリックする
※ Windows 7/Windows Vista の場合は、［スタート］（Windows のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］をクリックします。
② 「ipconfig」と入力して［Enter］キーを押す
③ IPv4 アドレスが「192.168.10.XXX」（または「192.168.11.XXX」）になることを確認する（XXX は 1 を除く任意の数字）
■ Mac OS X または OS X の場合
以下は OS X v10.10 の場合の例です。
① アップルメニューの［システム環境設定］を開き、［ネットワーク］アイコンを選択する
② ［Ethernet］を選択する
※ 本商品に Wi-Fi 接続している場合は［Wi-Fi］を選択して［詳細］をクリックし、［TCP/IP］タブをクリックします。
③ IP アドレス（または IPv4 アドレス）が「192.168.10.XXX」（または「192.168.11.XXX」）になることを確認する（XXX は 1 を除く任意の数字）
■ iOS の場合
以下は iOS 8.0 の場合の例です。
① 「ホーム」画面の「設定」アイコンをタップする
② 設定メニューの「Wi-Fi」をタップする
③ 「ネットワークを選択 ...」から、チェックが入っている接続中のネットワーク名（SSID）の右側にある［i］ボタンをタップする
④ 「IP アドレス」が「192.168.10.XXX」（または「192.168.11.XXX」）になることを確認する（XXX は 1 を除く任意の数字）

クイック設定 Web の起動のしかた

本商品のクイック設定 Web は次の手順で起動します。

① パソコンなどを起動する
② WWW ブラウザを起動し、アドレス欄に「http://aterm.me/」と入力して、クイック設定 Web のページを開く
※ 本商品の IP アドレスを入力して開くこともできます。
（工場出荷時は 192.168.10.1 です。）例：http://192.168.10.1/

③ 右の画面が表示された場合は、下記の手順で管理者パスワードを設定する
※ この画面は管理者パスワードが未設定の場合に表示されます。
［1］画面にしたがって管理者パスワード（任意の文字列）を決めて、控えておく

管理者パスワード控え欄

●管理者パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。忘れた場合は、設定画面を開くことができず、本商品を初期化してすべての設定がやり直しになります。

［2］控えておいた管理者パスワードを画面に入力し、［設定］をクリックする
※「パスワード」を入力する前に「入力した文字を表示する」にチェックを入れると、入力文字が確認できます。
※「管理者専用設定」で「管理者専用認証スルー機能」の「使用する」にチェックを入れると、この画面を表示している端末の MAC アドレスを管理者専用の MAC アドレスとして本商品に登録します。登録した端末では、クイック設定 Web 起動時にユーザ名・管理者パスワード入力を省略することができます。

④ 右の画面が表示された場合は、ユーザ名とパスワードを入力し、［OK］をクリックする
※「ユーザー名」（上段）には「admin」と半角小文字で入力し、「パスワード」（下段）には③で控えた管理者パスワードを入力してください。

（画面は Windows 10、Internet Explorer 11 の場合の例です。）

⑤ クイック設定 Web が表示される

メンテナンスバージョンアップ機能に関する許諾について

メンテナンスバージョンアップ機能は、本商品のソフトウェアに重要な更新があった場合に、インターネットを介して自動でバージョンアップする機能です。

「重要な更新」とは、NEC プラットフォームズ株式会社（以下「当社」とします。）が本商品の機能を提供するうえでソフトウェアのバージョンアップが必須と判断した場合（例えばセキュリティ上の不具合を改善するソフトウェアの更新など）を示します。重要な更新がある場合は、当社ホームページ「製品に関する重要なお知らせ」にてご案内します。

メンテナンスバージョンアップ機能が開始されると、本商品が再起動するため、それまで接続していた通信は切断されます。また、従量制課金契約の場合、ソフトウェアダウンロードによる通信費用や、パケット通信量超過による速度制限が発生する場合があります。発生した通信費用は、お客様ご負担となります。

本機能では、本商品に関する情報のうち、本機能が動作するために必要な最小限度の機器情報・ネットワーク情報を当社が運用するサーバへ通知します。これらの情報は、本機能の実現と本商品や本機能の改善・向上のためだけに利用し、これ以外の目的では利用しません。また、これらの情報は、当社の取り扱い手続きに則り、適切な管理を行います。当社が第三者と連携して利用する場合につきましても、当社の取り扱い手続き同様に適切な管理を実施します。

本機能は、工場出荷時に有効（「使用する」）になっています。本機能に関して許諾いただけない場合は、下記手順で機能を無効（「使用する」のチェックを外す）にしてください。ただし、本機能を無効にした場合、セキュリティ上の不具合を改善するような重要なソフトウェアの更新であっても、自動的にバージョンアップは行いません。改善前のソフトウェアをそのまま使用し続ける場合、悪意のある第三者からの不正なアクセスをされる危険が残る可能性があります。

＜無効にする方法＞
① クイック設定 Web を起動する
② 「詳細設定」－「その他の設定」を選択する
③ ［補助設定］にある［メンテナンスバージョンアップ機能］の［使用する］のチェックを外す
④ ［設定］をクリックする
⑤ ［保存］をクリックする

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本書には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書中のマーク説明

⚠警　告：人が死にする、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注　意：人が軽傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

STOP お願い：本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

⚠警　告

電源

- AC100V の家庭用電源以外では使用しないでください。火災、感電の原因となります。差し込み口が 2 つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の AC アダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電、故障の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。火災、感電の原因となります。
また、重いものをのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。
- 本商品の AC アダプタは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱、劣化し、火災の原因となります。
- AC アダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付の AC アダプタは、他の製品に使用しないでください。
火災、感電、故障の原因となります。
- AC アダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。過熱し、ケースや電源コードの被覆が溶けて火災、感電の原因となります。
- 本商品に添付の AC アダプタは日本国内 AC100V（50/60Hz）の電源専用です。他の電源で使用すると火災、感電、故障の原因となります。
- AC アダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。また、AC アダプタは、電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。
- AC アダプタ本体が宙吊りにならないように設置してください。電源プラグと電源コンセント間に隙間が発生し、ほこりによる火災が発生する可能性があります。

こんなときは

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、お問い合わせ先にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらさないでください。万一内部に水が入ったり、ぬらした場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、お問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、お問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 電源コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線など）のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、お問い合わせ先にご連絡ください。
- 万一、本商品を落としたり破損した場合は、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、お問い合わせ先にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。

禁止事項

- 本商品は家庭用の電子機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。
- 本商品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。
- 本商品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。引火による爆発、火災の原因となります。

その他の注意事項

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカなどが誤動作するなどの原因となることがあります。
また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。
人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。
- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。
- 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

⚠注　意

設置場所

- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品の内部に結露が発生し、火災、感電、故障の原因となります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。
また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。
・収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
・じゅうたんや布団の上に置く
・テーブルクロスなどを掛ける
- 本商品を重ね置きしないでください。重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。また、必ず添付のスタンドを使用して、本商品の周囲に十分なスペースを確保してください。

電源

- 本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に 1 回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。
- 移動させる場合は、本商品の AC アダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 本商品の使用中や使用直後に AC アダプタが高温になる場合があります。やけどなどの恐れがありますので注意してください。
- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。

禁止事項

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器を接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- 取扱説明書にしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。

その他の注意事項

- 本商品は動作中に高温になる場合があります。本商品の移動や取り外しの際には、ご注意ください。
- 使用中は本商品が熱くなることがありますが、手で触れることができる温度であれば故障ではありません。ただし、長時間触れたまま使用しないでください。低温やけどになることがあります。

STOP お願い

設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のようなところへの設置は避けてください。
・振動が多い場所
・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
・電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）
・高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどの近くで使用すると、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、テレビ画面が乱れるなど受信障害の原因となることがあります。このような場合は、お互いを数 m 以上離してお使いください。
- 親機と子機の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、お互いを 1m 以上離してお使いください。
- 本商品を壁掛けで使用する場合、同じ場所に長期間設置すると、壁紙が変色（色あせ）する場合があります。

禁止事項

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 本商品を移動するときは、接続コードを外してください。
故障の原因となることがあります。
- 動作中に接続コード類が外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となります。動作中は、コネクタの接続部には触れないでください。
- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

日ごろのお手入れ

- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
ただし、コネクタ部分は、よくしぼった場合でもぬれた布では絶対にふかないでください。
- 水滴がついている場合は、乾いた布でふき取ってください。

無線 LAN に関する注意事項

- 無線 LAN の規格値は、本商品と同等の構成を持った機器との通信を行ったときの理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- 本商品は他社製品との相互接続性を保証しておりません。
- 無線 LAN の伝送距離や伝送速度は壁や家具・什器などの周辺環境により大きく変動します。
- 5.2GHz、5.3GHz 帯域の屋外での使用は電波法により禁止されています。

その他の注意事項

- 通信中に本商品の電源が切れたり、本商品を取り外したりすると、通信ができなくなり、データが壊れることがあります。重要なデータは元データと照合してください。
- 本商品プラスチック部品の一部が、光の具合によってはキズのように見える場合があります。プラスチック製品の製造過程で生じることがありますが、構造上および機能上は問題ありません。

無線 LAN 使用時のセキュリティに関する注意

無線 LAN では、ETHERNET ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と親機間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
コンピュータウイルス等を流しデータやシステムを破壊する（破壊）
等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

なお、無線 LAN をより安全にお使いいただくために、親機の暗号化キー、PIN コードは定期的に変更することをお勧めします。変更は、クイック設定 Web で行います。暗号化キーは［Wi-Fi 詳細設定 (2.4GHz)］／［Wi-Fi 詳細設定 (5GHz)］、PIN コードは［WPS 設定］の画面で変更してください。

本商品が使用しているソフトウェアについて

本商品で使用しているソフトウェアのライセンス条文は、「◎ユーザーズマニュアル」を参照してください。

※「◎ユーザーズマニュアル」は、「製品サポートページ（http://www.aterm.jp/v6mig/）」→「機種」選択→「ユーザーズマニュアル」からご覧ください。

電波に関する注意事項

- 本商品は、技術基準適合証明を受けています。
- IEE802.11a/b/g/n、IEEE802.11n（5GHz）、IEEE802.11a 通信利用時は、5GHz 帯域の電波を使用しております。5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
- 5GHz 帯で使用するチャネルは 36,40,44,48ch（W52）と 52,56,60,64ch（W53）と 100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch（W56）です。親機としては、従来の IEEE802.11a で使用の 34,38,42,46ch（J52）の装置と IEEE802.11a モードでの通信はできません。

IEEE802.11b/g/n
IEEE802.11a/n/ac
J52 W52 W53 W56

・W52（5.2GHz 帯 /36,40,44,48ch）、
W53（5.3GHz 帯 /52,56,60,64ch）、
W56（5.6GHz 帯 / 100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch）が利用できます。

5GHz 帯で接続する子機は、以下の表示があるものを推奨します。
・W52（5.2GHz 帯 /36,40,44,48ch）
・W53（5.3GHz 帯 /52,56,60,64ch）
・W56（5.6GHz 帯 / 100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch）

- W53（52/56/60/64ch）または W56（100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch）を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
・各チャネルの通信開始前に、1 分間のレーダー波検出を行いますので、その間は通信を行えません。
・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。
- IEEE802.11n（2.4GHz）、IEEE802.11g、IEEE802.11b 通信利用時は、2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
（1）本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
（2）万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
（3）その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、お問い合わせ先にご連絡ください。
- 2.4GHz 帯使用の Bluetooth 機器との通信はできません。
- IEEE802.11n（2.4GHz）、IEEE802.11g、IEEE802.11b 通信利用時は、2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および、OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。

2.4 DS/OF 4

2.4　：2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す
DS/OF：DS-SS 方式および OFDM 方式を示す
4　：想定される干渉距離が 40m 以下であることを示す
■■■：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

- 本商品を 2.4GHz 帯で使用し、チャネル設定を手動で行う場合は、一般社団法人　電波産業会の ARIB 規格により下記内容が推奨されています。
「この機器を 2.4GHz 帯で運用する場合、干渉低減や周波数利用効率向上のため、チャネル設定として、CH1,CH6,CH11 のいずれかにすることを推奨します。」
ただし、無線 LAN 以外のシステムとの干渉を避けるために、推奨の 1,6,11ch 以外を使用しなければならない場合はこの限りではありません。
（使用チャネルの設定方法は「◎ユーザーズマニュアル」を参照してください。）
- デュアルチャネル / クワッドチャネルを利用する場合は、同一周波数帯を使用する他の無線局に対して干渉を与える可能性があります。
・デュアルチャネル / クワッドチャネルを「使用する」に設定する場合には、周囲の電波状況を確認した他の無線局に電波干渉を与えないことを事前にお確かめください。
・万一、他の無線局に対して電波干渉が発生した場合には、すぐに「使用しない」に設定を変更してください。

電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本製品を日本国外で使用された場合、弊社はいっさい責任を負いません。また、弊社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポートなどは行っておりません。

本製品の輸出（非居住者への役務提供等を含む）に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法等をご確認の上、必要な手続きをお取ください。

ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お問い合わせ先にご相談ください。

ご注意

（1）本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています。
（2）本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
（3）本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
（4）セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますのであらかじめご了承ください。
（5）せっかくの機能も不適切な扱いや不測の事態（例えば落雷や漏電など）により故障してしまっては能力を発揮できません。取扱説明書をよくお読みになり、記載されている注意事項を必ずお守りください。

トラブルシューティング

本商品を設置・接続するにあたって、トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。
該当項目がない場合や対処しても解決しないトラブルが解決しない場合は、本商品を初期化し、最初から設定し直してみてください。

※ 初期化すると、本商品のすべての設定が初期値に戻りますので、ご注意ください。なお、初期化する前にクイック設定 Web の［メンテナンス］－［設定値の保存&復元］にて現在の設定内容を保存すれば、初期化後に同設定画面にて復元することができます。

設置に関するトラブル

どこまで設置、設定できているのか現在の症状をご確認のうえ、その原因と対策をご覧ください。

本商品の POWER ランプは緑点灯していますか？（※ 1）（※ 2）
→いいえ（■ 参照）
↓はい
本商品背面の WAN ランプは緑点灯していますか？（※ 1）
→いいえ（■ 参照）
↓はい
Wi-Fi 通信はできますか？（Wi-Fi をご利用の場合）
→いいえ（■ 参照）
↓はい
パソコンに IP アドレスが設定されていますか？
→いいえ（■ 参照）
↓はい
本商品の設定が行えますか？
WWW ブラウザ（クイック設定 Web）で本商品の設定画面が表示できますか？
→いいえ（■ 参照）
↓はい
設定後、本商品の ACTIVE ランプが緑点灯していますか？（※ 1）
→いいえ（■ 参照）
↓はい
・設定後、本商品の ACTIVE ランプが緑点灯していますか？（※ 1）
・クイック設定 Web のトップ画面の「IPv4 接続状態」が「IPv4 インターネット利用可能」と表示されていますか？
→いいえ（■ 参照）
↓はい
インターネットに接続できましたか？
→いいえ（■ 参照）

（※ 1）ECO モード起動中は、POWER ランプは緑点滅し、他のランプは消灯します。
（※ 2）本商品の電源を入れるといったん前面／側面（表）のすべてのランプが緑点灯します。

a POWER ランプが緑点灯しない

症　状	原因と対策
POWER ランプが緑点灯しない	● 電源が入っていません ● AC アダプタが外れている → AC アダプタを電源コンセントに差し込んでください。 ● AC アダプタがパソコンの電源に連動したコンセントに差し込まれている → 電源はパソコンの電源などに連動したコンセントではなく、壁などの電源コンセントに直接接続してください。パソコンの電源が切れると本商品に供給されている電源も切れてしまいます。 ● AC アダプタが破損していないか確認してください。破損している場合はサービス AC アダプタをコンセントから外して「お問い合わせ先」（本書末尾に記載）にご相談ください。 ● 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らないことがあります。

b 背面の WAN ランプが緑点灯しない

症　状	原因と対策
背面の WAN ランプが緑点灯しない	● ホームゲートウェイ／回線終端装置（ONU）の電源が入っていない → ホームゲートウェイ／回線終端装置（ONU）の電源を入れて、正しく回線のリンクが確立できていることを確認してください。 ● 本商品の WAN ポートがホームゲートウェイまたは回線終端装置（ONU）に ETHERNET ケーブルで正しく接続されているか確認してください。 WAN ポートにカチッと音がするまで差し込み、ケーブルを軽く引いて、ロックがかかっていることを確認してください。 ケーブルによってはあまり強く差し込んだり、強く引っ張ると、接触不良や断線の原因となることがあります。 ● ECO モードを起動している → ECO モード起動中は、POWER ランプのみゆっくり緑点滅し、他のランプは消灯します。 ECO モードを停止する場合は、ECO ボタンを 5 秒以上押してください。 ● ETHERNET ケーブルの規格が正しいか確認してください。 接続に使用しているケーブルが「ETHERNET ケーブル（カテゴリ 5e 以上ストレート）」であることを確認してください。 ● 本商品の WAN ポートと本商品の LAN ポートを添付の ETHERNET ケーブルで接続してみる。 背面の WAN ランプが緑点灯する場合 本商品は、問題ありません。 ホームゲートウェイ／回線終端装置（ONU）の故障が考えられます。 緑点灯しない場合 本商品を初期化してみてください。 それでも解決しない場合は本商品の故障が考えられます。お問い合わせ先にお問い合わせください。

c Wi-Fi 通信ができない

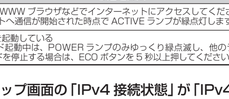
症　状	原因と対策
本商品に接続できない	● お使いのパソコンにプロキシが設定されていたり、ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトがインストールされている場合に、設定ができなかったり通信が正常に行えない場合があります。 → ファイアウォールなどの動きによって本商品との通信に必要なポートが止められてしまっている場合があります。 その場合には、次の手順で設定を確認してください。 ① ファイアウォールソフト側での本商品との通信に必要なポートをあける （アドレス：192.168.10. *、TCP ポート番号：23/53/75/80、UDP ポート番号：69/161） ②①で改善しない場合は、ファイアウォールソフトを停止またはアンインストールする 停止方法は、パソコンメーカへお問い合わせください。 ● ECO モードを起動している → ECO モードを起動中は、ECO 設定パターンによっては Wi-Fi 通信が利用できなくなる場合があります。（ECO モード起動中は、POWER ランプのみゆっくり緑点滅し、他のランプは消灯します。） Wi-Fi 通信をご利用になる場合は、ECO ボタンを 5 秒以上押して、ECO モードを停止するか、他の ECO 設定パターンを選択してください。 ● 暗号化キーの設定が本商品と子機とで一致しているかを確認してください。（◎ユーザーズマニュアル）
本商品と子機間の電波状態が悪い	● 電波の届く範囲まで子機を移動したり、本商品や子機の向きを変えたりして電波状態を確認してください。
無線 LAN 対応のプリンタから Wi-Fi 接続したい	● プリンタの無線機能を有効（ON）にしてから、本商品のネットワーク名 - 暗号化キーをプリンタに設定してください。 設定方法は、プリンタの取扱説明書を参照してください。なお、WPS に対応している場合は、WPS で Wi-Fi 設定してください。
ゲスト SSID が見つからない	● ゲスト SSID は、初期値で無効に設定されています。クイック設定 Web の［Wi-Fi（無線 LAN）設定］－［Wi-Fi 詳細設定］で Wi-Fi 機能を［使用する（常時）］または［使用する（時間指定）］に設定してから、Wi-Fi 接続してください。 また、IEEE802.11b に対応している子機によっては、ゲスト SSID をサーチできない場合があります。この場合、ネットワーク名（SSID）を直接設定することにより、接続可能となります。 例　<ゲスト SSID の初期値> 本商品側面ラベルの「ネットワーク名（SSID）」の下段に初期値が記載されています。 2.4GHz：aterm-xxxxxx-gx 5GHz　：aterm-xxxxxx-ax

※ ◎ユーザーズマニュアル…「製品サポートページ（http://www.aterm.jp/v6mig/）」→「機種」選択→「ユーザーズマニュアル」参照

d パソコンに IP アドレスが設定されていない

症　状	原因と対策
パソコンの IP アドレスが「192.168.10.XXX」に設定されていない	● パソコンの設定で「IP アドレスを自動的に取得する」もしくは「DHCP サーバを参照」になっていることを確認してください。 パソコンの IP アドレスが自動的に設定されるためには、パソコンよりも本商品の方が先に起動されて内部の処理が完了している必要があります。下記のどちらかの方法で確認してください。 a. パソコンの電源を切り、再度パソコンの電源を入れる 起動後、表面の「クイック設定 Web を利用するための準備」＜ IP アドレスの確認方法＞を参照してパソコンの IP アドレスを確認する b. 次の手順で IP アドレスを取り直す
パソコンの IP アドレスが「192.168.10.XXX」に設定されていない（つづき）	＜ IP アドレスの再取得＞ ＜ Windows 10/8.1/8/7 および Windows Vista の場合＞ ①［Windows］キーを押しながら［X］キーを押し、表示された一覧から［コマンドプロンプト（管理者）］をクリックする ※ Windows 7/Windows Vista の場合は、［スタート］（Windows のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］を右クリックし、［管理者として実行］をクリックします。 ②［ユーザーアカウント制御］画面が表示された場合は、［はい］または［続行］をクリックする ③［ipconfig /release］と入力して［Enter］キーを押し、IP アドレスを解放する ④［ipconfig /renew］と入力して［Enter］キーを押し、IP アドレスを取り直す ⑤ IPv4 アドレスが「192.168.10.XXX」になることを確認する（XXX は 1 を除く任意の数字） ＜ Mac OS X または OS X の場合＞ 以下は OS X v10.8 の場合の例です。 ①［アップルメニュー］の［システム環境設定］を開き、［ネットワーク］アイコンを選択する ②［Ethernet］を選択する （本商品に Wi-Fi 接続している場合は［Wi-Fi］を選択する） ③［詳細］をクリックする ④［TCP/IP］タブをクリックする ⑤［DHCP リースを更新］をクリックする ⑥ IPv4 アドレスが「192.168.10.XXX」になることを確認する（XXX は 1 を除く任意の数字） ⑦［OK］をクリックする ＜ iOS の場合＞ 以下は iOS 6.0 の場合の例です。 ①［ホーム］画面の［設定］アイコンをタップする ②［設定メニュー］の［Wi-Fi］をタップする ③［ネットワークを選択 ...］から、チェックが入っている接続中のネットワーク名（SSID）の右側にある［>］ボタンをタップする ④［DHCP リースを更新］をタップする ⑤［DHCP リースを更新しますか？］をタップする ● Wi-Fi をご利用の場合は、［■ Wi-Fi 通信ができない］を参照して Wi-Fi 通信を確立させてください。

e WWW ブラウザで本商品の設定画面が表示されない（クイック設定 Web が起動しない）

症　状	原因と対策
WWW ブラウザ画面のアドレスに「http://aterm.me/」と入力してもクイック設定 Web が表示されない	● プロキシの設定をしていませんか → プロキシの設定をしている場合、受け付けが拒否されます。 Internet Explorer の場合以下の設定を行ってください。 ①［ツール］－［インターネットオプション］－［接続］－［LAN の設定］の順にクリックする ②［LAN にプロキシサーバーを使用する］の［詳細設定］をクリックして、例外に［aterm.me］を入れる ● 代わりに IP アドレスを入れても表示できます。 ［http://192.168.10.1］です。 ・IP アドレスを変更している場合は、変更した値を入力してください。 ● お使いのパソコンにプロキシが設定されていたり、ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトがインストールされている場合に、設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。 ● Wi-Fi 接続してクイック設定 Web を表示させる場合、ゲスト SSID または WEP 専用 SSID に Wi-Fi 接続していると、工場出荷時の状態でネットワーク分離機能が設定されているため、クイック設定 Web は表示できません。その場合は、いったん有線で本商品とパソコンを接続して、クイック設定 Web を表示してください。設定が終わったら、再度 Wi-Fi 接続してください。
WWW ブラウザで本商品にアクセスすると、ユーザ名と管理者パスワードを要求される	●［ユーザー名］（上段）には、［admin］を入力してください。［パスワード］（下段）には、WWW ブラウザで本商品に最初にアクセスした際に、登録した管理者パスワードを入力してください。
クイック設定 Web が開かない	● JavaScript が無効に設定されている → WWW ブラウザの設定で JavaScript を有効に設定してください。 ● IP アドレスの取得がうまくいっていないことが考えられます。パソコンの IP アドレスを自動取得に設定してみてください。 ● Windows 8.1/8 の Internet Explorer でクイック設定 Web を起動する際、［このサイトではプライベートネットワークへアクセスできません］の画面（下記）が表示された場合は、［アクセスを有効にする］をクリックしてください。 

f ACTIVE ランプが緑点灯しない

症　状	原因と対策
ACTIVE ランプが緑点灯しない	● パソコンから WWW ブラウザなどでインターネットにアクセスしてください。 インターネットへ通信が開始された時点で ACTIVE ランプが緑点灯します。
ACTIVE ランプが消灯している	● ECO モードを起動している → ECO モード起動中は、POWER ランプのみゆっくり緑点滅し、他のランプは消灯します。 ECO モードを停止する場合は、ECO ボタンを 5 秒以上押してください。

g クイック設定 Web のトップ画面の「IPv4 接続状態」が「IPv4 インターネット利用可能」と表示されていない

症　状	原因と対策
ACTIVE ランプが緑点灯しない（クイック設定 Web の「IPv4 接続状態」が「IPv4 インターネット利用可能」と表示されていない）	● ホームゲートウェイ／回線終端装置（ONU）が WAN 側に接続されていることを確認してください。 ● ホームゲートウェイ／回線終端装置（ONU）の電源が入っているか確認してください。 ● ホームゲートウェイの設定が合っているか確認してください。 ● 他のホームゲートウェイやパソコンに接続していたホームゲートウェイを本商品に接続し直して通信しようとしている場合、ホームゲートウェイの機種によっては、直前に接続したルータやパソコンの MAC アドレスと本商品の MAC アドレスが一致しないと通信できない場合があります。この場合は、ホームゲートウェイの電源をいったん切って、20 ～ 30 分後に電源を入れ直すことで回避できる場合があります。 → ホームゲートウェイに IPv6 PPPoE に対応した別の ISP の PPPoE 設定が行われている場合、IPv6 PPPoE セッションを停止する設定を行う必要があります。
ACTIVE ランプが消灯している	● ECO モードを起動している → ECO モード起動中は、POWER ランプのみゆっくり緑点滅し、他のランプは消灯します。 ECO モードを停止する場合は、ECO ボタンを 5 秒以上押してください。

h インターネットに接続できない（FTTH 接続に関するトラブル）

症　状	原因と対策
ダイヤルアップ接続のウィンドウが開いてくる	● WWW ブラウザやメールソフトの設定が、LAN 接続の設定になっていない。 → LAN 接続の設定になっているかどうかを確認してください。